

# ことのは



## 目次

1. 理事会議録（1～3月）
2. 新人研修プログラムのお知らせ
3. 県士会より会員の皆様へ

## 沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（1月）

令和6年1月11日（木）

出席者：久志、玉城（亮）、大濱、崎原（盛）、崎原（寿） 當山、宮城、伊禮、

久高、中野、長嶺

記録：宮城

### 1. 会長挨拶

### 2. 報告事項

#### 1. 学術局

1月9日のMTにて2月25日（日）開催の症例検討会について進捗確認を行った。現時点での演題発表者が1名なので再募集行っていくが、追加者がいなく1名であっても開催する。

アドバイザーについては4名程声掛け済み。座長については琉大の崎原理事に依頼する予定。開催形態はハイブリット開催で、現地は学院を使用する。

#### 2. 社会局

- ・ことのは9月～12月作成しているので、報告書等あれば崎原理事まで連絡。

#### 3. 事務局

・変更届等の事務作業及び年賀状の発送等を行った。また、事務手続き等のオンライン化を進めており、詳細は議題にて。

#### 4. 養成校連携局

- ・全国ST学会にて『卒後研修会の企画について』の演題を発表予定。

#### 5. 各種委員会

##### ◎地推会

・1月21日（日）の地域リハ推進リーダー養成講座の導入研修について現在10名の申込があり、MTにて予定通り実施していくことで内容等確認を行った。

◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

- ・今年度の講座が今月で終了し、修了者は13名の予定。また、派遣事業に関してはST等の関係機関に対して説明会を県担当者と実施することで事業の認知を図っていく。

その他

- ・各種文書報告（宮城）

- ・沖り専協からの報告

12月19日(火)実施のリエイブルメント短期集中勉強会(対面)についての参加報告。各市町村から約140名が参加した。グループワークも実施し、市町村の現状や関係機関との様々な情報共有が出来た。次年度においても継続していく予定。

### 3. 議題

①ライン、ホームページの運用について

- ・公式LINEを活用し情報媒体の主体としていきたい。現在運用に向けて準備中。

【オンライン上で可能となること】

- ・各種申し込み
- ・各種支払い（LINEpay、その他確認中）
- ・名簿管理（Google フォーム運用にて）
- ・アンケート等の集計（Google フォーム）QRコードで提示
- ・ホームページ連携

②全国ST学会にて『卒後研修会の企画について』

去年度は学院主催にて実施したが、今年は県士会共同で開催したい。実施は3/8(金)の13:30～実施予定で卒前及び卒後5年目までのSTが対象。

会員数：292名 [2024/1 現在]（新規：0名、変更：2名、退会：0名、休会0名）

次回の理事会 日時： 2024年 2月8日（木）19:00～場所：on-line

# 沖縄県言語聴覚士会 理事会議案（2月）

令和6年2月8日（木）

出席者：久志、玉城（亮）、大濱、崎原（盛）、崎原（寿）、立和名、當山、宮城、中野、長嶺

## 1. 会長挨拶

## 2. 報告事項

### 1. 学術局

・2月25日（日）に予定している症例検討会でのアドバイザーについては同仁病院の真喜屋先生に依頼し内諾得ている。演者は1名で9名の参加申し込みがあり現地参加は5名となっている。今回ハイブリット開催なので、機材等の準備行うために8時には現地入りする予定。

### 2. 社会局

・今月に歯科 SAN 会議の開催が予定されており、琉大の島袋さんが参加予定で開催後は報告書の提出を依頼している。また、こののは作成中で出来上がり次第HPへの掲載を立和名理事に依頼する。

### 3. 事務局

・JRAT 団体負担金について、ここ数年 JRAT 事務局にて各団体に対して負担金の徴収が行われていなかったとのことで、改めて今年度より徴収を行いたい旨の依頼があった。負担金の徴収については全会一致で承認、振込手続き等については財務に依頼する。  
・うるま市よりSTの年度任用職員の求人が来ておりHPでも公募行っていく。

### 4. 養成校連携局

・3月の卒後研修会について案内文書が完成したので理事の承認得たい。また、教育後援にて県士会の仕組み等の説明行う。5年目未満のSTを対象とするが希望者がいれば5年目以上も受け入れ、県士会員以外も対象とする。内容等については全会一致で承認され、県内ST向けに情報配信行っていく。

## 5. 各種委員会

### ◎地推会

・今年度の実績として地域リハ推進リーダー養成講座初期研修を実施。また、1月21日には導入研修を開催して10名が受講。また、養成終了に伴う終了証の発行については受講者本人ではなく、県士会にて一括して協会に申請する必要があるため現在準備を進めている。

### ◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

・1月に支援者養成講座が終了して、13名の受講者の内11名は卒業が決定しているが、2名については受講時間が不足しているため補講を行う事で卒業とする予定。今後の予定としては2月11日(日)に失語症サロンを開催予定で、当事者が5名~6名、支援者が2名と卒業生が1名参加予定。

また、3月16日(土)に失語症の講演会を予定しており、現時点で7名~8名の申込があり引き続き募集をかけていく。2月3日(土)に失語症支援事業及び支援者派遣事業の説明会を県の担当者で行い、STが8名参加した。

### その他

・各種文書報告(宮城)

・沖り専協からの報告

各部局より来年度の事業計画とそれに伴う事業費について審議行っており、理事会で改めて審議を行ったうえで県に報告していく。次年度は理事の改選があり入れ替えが多くなる予定。県士会からも照屋理事が退任予定のため後任を選出する必要がある(議題にて)。

## 3. 議 題

### ①今後の卒後研修年間スケジュールについて(養成校連携局)

3月の卒後研修会とは別で、今後は卒後研修について年間でスケジュールを立てて実施していきたい。研修実施までの流れについては、6月の総会にて年間スケジュールを会員へ報告して、最終到達目標については症例検討が行える。

実施する研修については、理事からも案を頂きたいので次回理事会にて提案してほしい。また、総会にて提示する年間スケジュールの立案や予算についても留意事項等確認したい。

### ②次年度の支援者派遣事業の運営について(意思疎通事業)

人員不足に伴い支援者派遣事業が県士会にて継続して実施していくのは困難となっている。次年度の派遣事業を他団体へ移行するか、事務員を確保するための人件費の計上を県に打診する。

③ リ専協理事の選任について（照屋理事の退任に伴う後任）（事務局）

県士会理事の兼任は負担が大きくなるので、理事以外で候補者がいれば推薦お願いしたい。

④ 日本言語聴覚士協会、連携体制構築担当者の選任について（事務局）

協会と各県士会の情報等の連携を密にするために設置される予定だが、現在他士会の選任者は3役となっている人が多い為、士会としても3役が参加する事で検討していく。

⑤ 沖縄県言語聴覚士会会長賞及び新卒業生への県士会入会案内について（事務局・学術局）

会長賞の選出については学院より候補者を推薦して理事会にて承認行う。また、県士会入会案内は卒後研修にて行い、別の機会でも行えるかは検討していく。

⑥ 理事会の書記担当者推薦について

久高理事より推薦者（金城琴乃）があがっており内諾得られている。全会一致で承認されたので来月から起用し宮城理事にて引継ぎ行っていく。

会員数：290名 [2024/2 現在]（新規：0名、変更：0名、退会：0名、休会0名）

次回の理事会 日時： 2024年 3月 14日（木）19：00～場所：on-line

# 沖縄県言語聴覚士会 理事会議事録（3月）

令和6年3月14日（木）

出席者：久志、玉城（亮）、崎原（盛）、立和名、大城、當山、宮城、伊禮、久高、  
中野、長嶺  
記録：宮城

## 1. 会長挨拶

### 2. 【報告事項】

#### 1. 学術局

##### ・症例報告会の報告

今回は初めてハイブリット形式で開催したが、現地とオンラインとのやり取りがスムーズに行えない場面が多数あった。今後のハイブリット形式での開催についてはハード面、ソフト面について課題上がった。また、現地の参加については、子どもを連れての参加が出来るような設定とし、柔軟な参加形式を提供していきたい。

##### ・次年度研修会について

基礎講座：8月に開催予定で、4日、25日を予定日とする。

専門講座：11月頃開催予定。

#### 2. 社会局

・ことのはHP掲載している。

#### 3. 事務局

・HP更新について、学院の新城先生と調整中で今後はLINE等の活用により支払いなども含めて総会までに改善していく予定。時期としては総会までには形としたい。

#### 4. 養成校連携局

##### ・卒後研修会の報告(学院と県士会の共催)

参加者は39名で経験5年目以下を対象としていたが、5年目以上の参加もあった。研修会は2部構成で実施し、ディスカッションやケーススタディも合わせて交流等も行えた。アンケートでは多くの要望や意見も寄せられ、県士会員以外の参加も多くあったので意思疎通支援事業を含め、県士会の活動等についても発信が行えた印象。

## 5. 各種委員会

### ◎地推会

- ・特に無し

### ◎失語症者向け意思疎通支援事業委員会

・2月のミーティングでは次年度のスケジュール調整を行ったが、その中で運営スタッフの確保が課題としてあがり、次年度の受講生は6名に限定して運営して行く事とした。今後については、引き続き事業の周知等が重要となってくる。

### その他

- ・各種文書報告（宮城）

- ・沖り専協からの報告

2月理事会の参加報告。沖り専協の理事改選が次年度予定されており、ST士会からは照屋理事が辞退する事が決まっているため、後任の推薦必要。内容は議題参照。

また、研修局からは次年度の勉強会等の予定が審議され、認証予防の言語聴覚療法編やリエイブルメントなども話が上がり、今月理事会で具体的に計画の最終案が決定する予定。

## 3. 【議題】

### ① 新人研修プログラムについて

研修会スケジュール案の報告があり、7月のオリエンテーションを初回とし、翌月より成人、小児の研修を交互に行っていき、3月の新人研修での検討会にて終了。会費や参加対象等については案は上がっているが、引き続き連携局内で検討していく。

### ② リ専協新理事の推薦およびリ専協研修事業の講師推薦について

県士会理事以外からの推薦を前提に地推会より推薦者候補を選定する事で調整する。

### ③ 総会の日程について

日程については総会資料等の準備や監査のスケジュールを考慮して、第一案として2024年6月15日とし、第2案は6月29日。場所は昨年同様沖縄県総合福祉センターで時間は19時開始。総会までの流れは、4月中に総会資料完成させ5月初旬で監査終了。総会の1か月前までには資料発送する。

会員数：290名 [2024/3 現在]（新規：0名、変更：0名、退会：0名、休会0名）

次回の理事会 日時： 2024年 4月 11日（木）19：00～場所：on-line

# 沖縄県言語聴覚士会

## 新人研修プログラムが始まります☆

成人領域・小児領域 どの内容でもOK☆ぜひこの機会に受講してみませんか！  
対象は沖縄県言語聴覚士協会 会員限定 目安1年目～5年目です。  
興味がある方はオリエンテーションで概要説明します！ぜひご参加下さい。

オリエンテーション  
申し込み先  
✕切 7/3(水)

オリエンテーション：2024年7月6日(土)14:00～ 申し込み先 ✕切 7/3(水)

場所：沖リハ学院

受講料：1000円(1回支払えば受講回数制限無し。最大6回受講可能!)

振込先：沖縄銀行 与那原支店202 普通口座番号 1599723

申し込み後、初回講義前、9/5 までにお振込みお願いします



成人編プログラム		
2024年9月7日(土)PM	STが知るべき姿勢とトランスファーなど	大城健太先生 (大浜第一病院)
2024年11月2日(土)PM	ディサースリアの評価と訓練	長嶺知里先生 (沖リハ学院)
2025年1月18日(土)PM	嚥下障害の評価と訓練	新城亮太先生 (沖リハ学院)

小児編プログラム		
2024年10月12日(土)PM	児童デイを利用する対象児のステージ毎の説明(未就学児～修学寺)	中城村役場保健所
2024年12月14日(土)PM	遊びと社会性との関係	小渡結佑先生 (沖リハ学院)
2025年2月22日(土)PM	小児の評価と支援	中野江美先生 (沖リハ学院)

2025年3月7日(金)PM

プログラム終了時には、プチ症例報告会でスキルアップをサポートします☆

主催：沖縄県言語聴覚士会(養成校連携局) 問い合わせ先：[youseikyoku@st-okinawa.org](mailto:youseikyoku@st-okinawa.org)

## ～事務局より～

### \*会費納入のお願い

<年会費>

正会員 5,000 円 《言語聴覚士有資格者》

準会員 1,000 円 《言語聴覚障害・発達障害領域に関わる関連職種の方、学生》

<振り込み先>下記のいずれかにお振込みください。

#### 琉球銀行

与那原支店 601 普通

口座番号:578596

加入者名:沖縄県言語聴覚士会

#### 沖縄銀行

与那原支店 202 普通

口座番号:1599723

加入者名:沖縄県言語聴覚士会

<送付先>

沖縄県言語聴覚士会事務所

〒901-2424

沖縄県中城村南上原 365-13 kid's ディあうる内

E-mail:jimu@st-okinawa.org

Fax:098-901-4557

## ～社会局より～

### \*社会局部員募集中です!!!

主に「ことのは」の発刊作業、ST フェアの開催などです。

興味のある方は下記アドレスまで連絡ください。

社会局 <shakaikyoku@ml.st-okinawa.org>

## ◆メールに関するお願い◆

現在、研修会や勉強会の案内、県内 ST への協力依頼や求人情報等をメールにて会員の皆様へ配信しています。ですが、メールアドレスの変更やメールの受信設定により、運営理事より送信したメールが会員の皆様のところに届かず、宛先不明で返信されるケースが出てきています。お手数ですが氏名・職場名を明記し、下記のアドレスまで変更の連絡をお願いします。また、所属や氏名(女性)の変更についても、ホームページより変更届けをダウンロードして頂き、下記への連絡をお願い致します。

jimu@st-okinawa.org メールでの配信に伴い、現在県士会に登録しているメールアドレスが携帯電話の方は、資料のデータ容量が大きい為に見ることができない可能性があります。その為、パソコンのメールアドレス取得をお願いしたいと思います。氏名、職場を明記していただき、同上のアドレスへの送信を宜しくお願い致します。ご多忙な事とは存じますが、御協力の程宜しくお願い致します。

## ◆確認のお願い◆

沖縄県言語聴覚士会のスムーズな運営を図っていく為に、御協力をお願い致します。

- ・ 県士会からのメールが届いているかの確認(届かない方は、県士会への連絡や受信設定の確認等をお願い致します。)
- ・ 年会費は納入しているか(周りに未納の方がいらっしゃいましたら、声かけの方を宜しくお願いします。)
- ・ 変更届け:所属や名前の変更時に、ホームページよりダウンロードして届け出をお願いします。
- ・ 県士会のホームページの確認(勉強会や研修会の案内、県内外の ST の動向等、様々な情報が掲載されています。)

- 発行先 -

発行元 : 沖縄県言語聴覚士会 社会局

編集人 : 社会局委員

県士会メールアドレス : <http://st-okinawa.org>